

平成22年10月28日

お知らせ

〈資料提供先〉

鳥取県政記者会  
鳥取市政記者クラブ

**国道9号<sup>ほうぎばし</sup>宝木橋の健全度を現地で確認します！**  
**～ 宝木橋の損傷状況を公開 ～**

中国地方整備局鳥取河川国道事務所では、損傷の著しい橋梁について、職員による点検を行い、橋梁の損傷状況とその健全性について現地を確認し、その対応方針について検討します。

橋梁の老朽化が進展し、早期発見・早期補修の予防保全対策の重要性が叫ばれるなか、橋梁の現状と対策の必要性を広く一般に理解頂くため、この現地における点検を報道機関に公開し実施することとしたのでお知らせします。

【実施内容】

- 実施日時 : 平成22年11月2日(火) 9:40～10:10
- 実施概要 : 別紙-1のとおり
- 実施場所 : 鳥取県鳥取市気高町宝木地先 宝木橋
- 参加人数 : 約15名

【取材について】

現地状況を踏まえ宝木橋の点検の実施状況を報道機関へ公開して実施します。  
なお、車でお越しの場合は係員の指示に従ってください。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

副所長(道路)

かくだ しんいち  
角田 真一

【担当】 道路管理第二課長

たなか こうじ  
田中 弘司

【広報担当】 調査設計課長

ひめむら こうぞう  
姫村 幸造

TEL(0857)22-8435(代表)

鳥取河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

## 宝木橋の点検の実施概要について

### 1. 主旨

橋梁の多くは高度成長期(1955～1973年)に建設され、今後、橋梁の老朽化が一斉に進むことから、多額の修繕・架替え等の維持管理に要する費用が急増することが懸念されています。また、鋼製パイルベント橋脚の腐食損傷など、一部の橋梁において重大な損傷が発生している状況にあります。

鳥取河川国道事務所では、平成22年4月1日現在、橋長2m以上の橋梁277橋を管理しており、このうち、新設橋を除く260橋の橋梁の健全性を確認しています。

この点検・診断済みの橋梁260橋のうち、115橋(約44%)が安全性の観点から緊急対応の必要がある橋梁(E判定)、或いは、速やかに補修等を行う必要がある橋梁(C判定)と判定し、その点検・診断結果に基づく早期発見・早期補修の予防保全対策に計画的に取り組んでいるところであり、今回、損傷の著しい橋梁について、整備局、事務所、出張所職員による点検を行い、橋梁の損傷状況とその健全性について現地で確認を行い、その対応方針について検討することとしました。

橋梁の老朽化が進展し、早期発見・早期補修の予防保全対策の重要性が叫ばれるなか、橋梁の現状と対策の必要性を広く一般に理解頂くことも重要であるため、この現地における点検を報道機関に公開し実施することとしたのでお知らせします。

### 2. 実施日時

平成22年11月2日(火) 9:40～10:10

### 3. 実施場所

鳥取県鳥取市気高町宝木地先 宝木橋

会場案内図



※現地状況を踏まえ、宝木橋の点検の実施状況を報道機関へ公開して実施します。

### 4. 点検実施者

|                     |       |
|---------------------|-------|
| 中国地方整備局 道路部 道路構造保全官 | ほか約2名 |
| 鳥取河川国道事務所 道路管理第二課長  | ほか約5名 |
| 鳥取国道維持出張所 係長        | ほか約5名 |

## 5. 実施内容

9:40頃 事務所より橋梁の概要等について説明  
 9:50～10:10頃 損傷箇所を確認

## 6. 点検実施橋梁の概要

宝木橋(ほうぎばし)

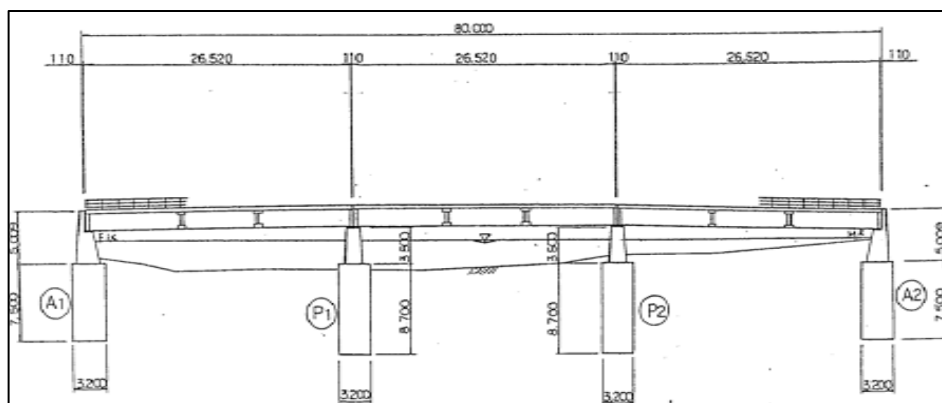
位置 : 国道9号 223k939付近

架設年次 : 1961年(建設後49年経過)

橋梁点検判定区分 : C判定・・・速やかに補修等を行う必要がある。

(上部工の鋼部材の腐食・防食機能劣化等)

【橋梁一般図】



【全景】



【損傷状況写真】



## 7. その他

別添、参考資料「橋梁の現状とその取り組みについて」参照

# 橋梁の現状とその取り組みについて

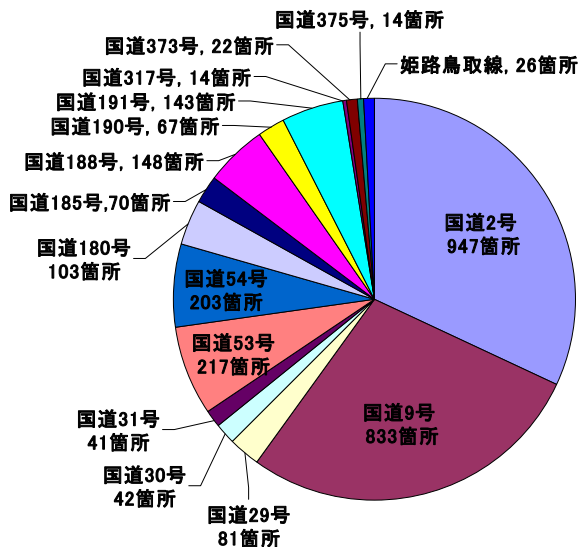
平成 22 年 10 月  
中国地方整備局  
鳥取河川国道事務所

# 管内の橋梁の現況（参考資料）

## 鳥取河川国道事務所管内の橋梁数

- 中国地方整備局では、平成22年4月1日現在、橋長2m以上の橋梁2,971橋を管理しています。
- このうち、鳥取河川国道事務所では、277橋を管理しています。

## 中国地方整備管内の橋梁箇所数（2m以上）



(H22.4.1現在)

| 場所   | 路線延長(km) | 橋梁箇所数  | 橋梁数/10km |
|------|----------|--------|----------|
| 鳥取県内 | 291.0    | 459箇所  | 16箇所     |
| 島根県内 | 343.1    | 469箇所  | 14箇所     |
| 岡山県内 | 273.3    | 705箇所  | 26箇所     |
| 広島県内 | 351.0    | 523箇所  | 15箇所     |
| 山口県内 | 460.3    | 815箇所  | 18箇所     |
| 合計   | 1718.7   | 2971箇所 | 17箇所     |

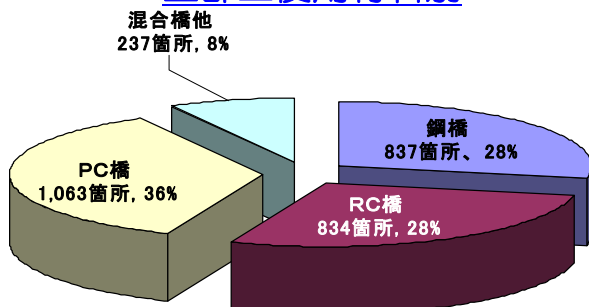
## 橋梁の現況（上部工使用材料別）

| 管理橋梁合計 |         | 鋼橋    |        | RC橋   |       | PC橋   |        | その他混合橋等 |        |
|--------|---------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|---------|--------|
| 橋梁箇所数  | 延長(m)   | 橋梁箇所数 | 延長(m)  | 橋梁箇所数 | 延長(m) | 橋梁箇所数 | 延長(m)  | 橋梁箇所数   | 延長(m)  |
| 2,971  | 163,645 | 837   | 70,708 | 834   | 7,970 | 1,063 | 54,124 | 237     | 30,843 |

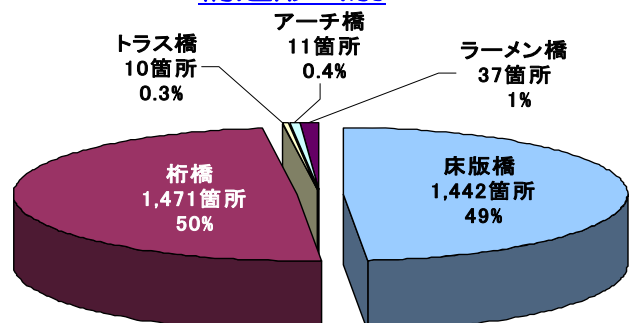
## 橋梁の現況（構造形式別）

| 管理橋梁合計 |         | 床版橋   |        | 桁橋    |         | トラス橋  |       | アーチ橋  |       | ラーメン橋 |       | 斜張橋   |       | 吊橋    |       |
|--------|---------|-------|--------|-------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 橋梁箇所数  | 延長(m)   | 橋梁箇所数 | 延長(m)  | 橋梁箇所数 | 延長(m)   | 橋梁箇所数 | 延長(m) | 橋梁箇所数 | 延長(m) | 橋梁箇所数 | 延長(m) | 橋梁箇所数 | 延長(m) | 橋梁箇所数 | 延長(m) |
| 2,971  | 163,645 | 1,442 | 31,987 | 1,471 | 126,004 | 10    | 2,146 | 11    | 1,355 | 37    | 2,153 | 0     | 0     | 0     | 0     |

## 上部工使用材料別



## 構造形式別



# 管内の橋梁の現況（参考資料）

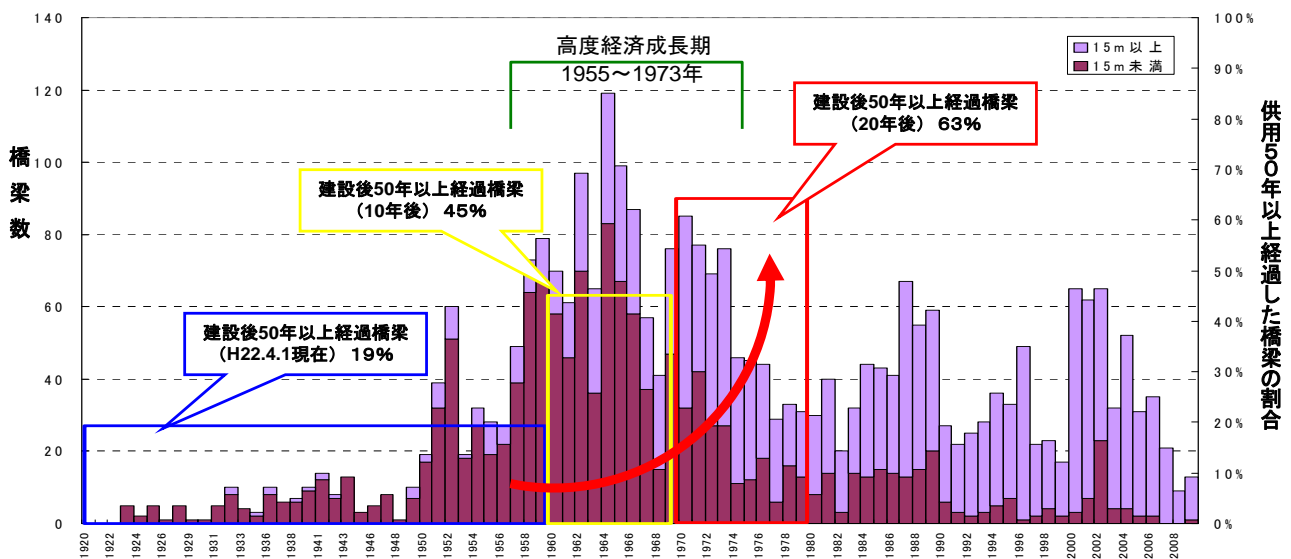
## 橋梁の年齢構成

中国地方整備局が管理する橋梁は、1955年から1973年にかけての高度経済成長期に全体の半数にあたる約1,350橋が建設されています。今後これらの橋梁の高齢化が一斉に進むことから、集中的に多額の修繕・架替え費用が必要となることが懸念されます。

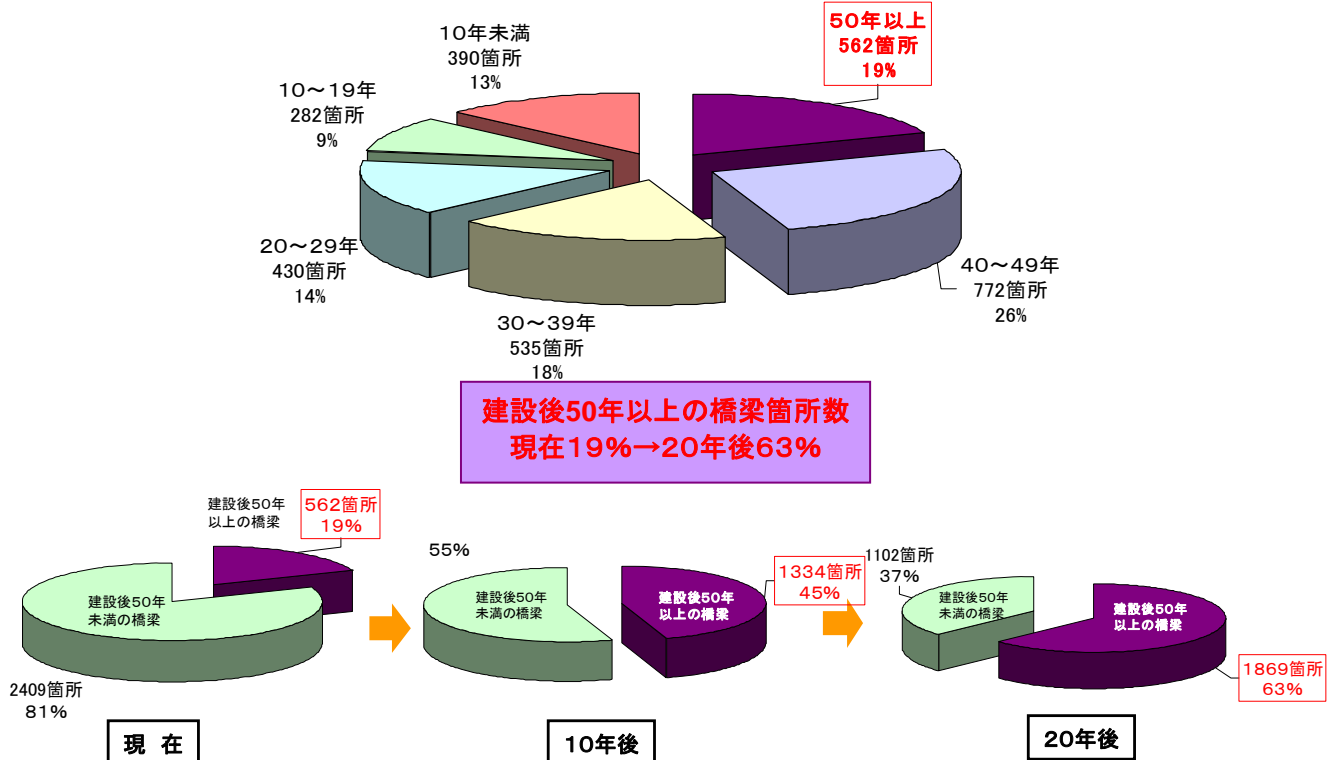
中国地方整備局における建設後50年以上を経過した橋梁箇所数の全管理橋梁箇所数に占める割合は、現在の19%から20年後には63%まで急激に増加します。

※対象橋梁は、橋長2m以上

## 建設年次別の橋梁箇所数分布



## 経過年数別橋梁箇所数



# 管内の橋梁の現況（参考資料）

## 鳥取河川国道事務所の定期点検の実施状況

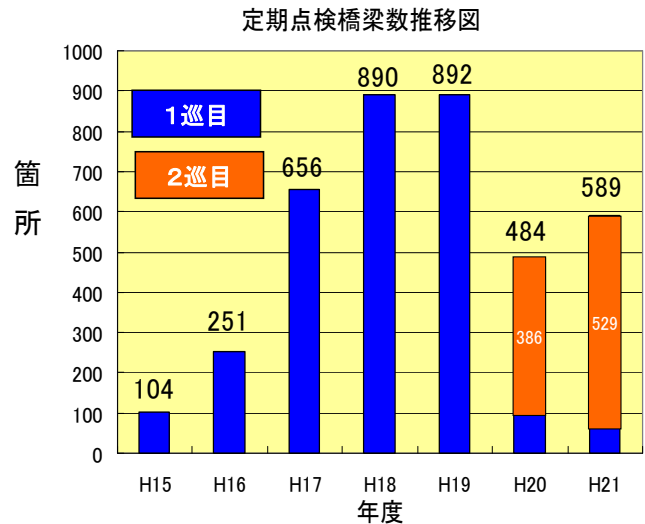
直轄国道の橋梁では、2日に1回の巡回（現道）、1日に2回の巡回（鳥取自動車道）と、5年に1回の定期点検により、橋梁の健全性を確認しています。

### 定期点検の実施状況

（平成22年3月末現在）

| 県名   | 橋梁数    | 1巡目点検  | 2巡目点検 |
|------|--------|--------|-------|
| 鳥取県内 | 459箇所  | 452箇所  | 118箇所 |
| 島根県内 | 469箇所  | 467箇所  | 88箇所  |
| 岡山県内 | 705箇所  | 699箇所  | 287箇所 |
| 広島県内 | 523箇所  | 516箇所  | 172箇所 |
| 山口県内 | 815箇所  | 815箇所  | 252箇所 |
| 合計   | 2971箇所 | 2949箇所 | 917箇所 |

注)各県数値に政令市分含む

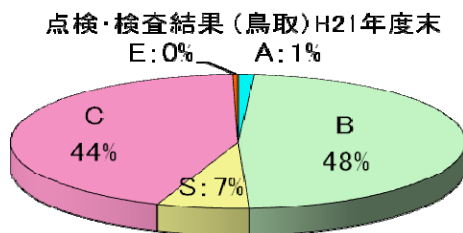


## 鳥取河川国道事務所管内の対策区分判定結果(H21年度末時点)

平成21年度末時点において点検済みの橋梁の115橋（約44%）が安全性の観点から緊急対応の必要がある橋梁（E判定）、或いは速やかに補修等を行う必要がある橋梁（C判定）と判定されており、このうち、58橋（約50%）が未補修の橋梁となっています。

C判定の未補修橋梁（58橋）については、部材の機能や安全率の低下が著しいため、早期に補修を実施する必要があるとあり、次回の定期点検（およそ5年後）までに補修を行うこととしています。

### 対策区別の橋梁箇所数(H21年度末時点)



H21年度末点検・診断済み N=260 橋（主要部材）

| 対策区分 | 判定内容               |
|------|--------------------|
| A    | 損傷が軽微で補修を行う必要がない   |
| B    | 状況に応じて補修を行う必要がある   |
| C    | 速やかに補修等を行う必要がある    |
| E    | 安全性の観点から緊急対応の必要がある |
| S    | 詳細調査の必要がある         |
| M    | 維持工事に対応する必要がある     |

※ 対策区分判定について

対策区分判定は、橋梁を構成する部材区分（床版、主桁、橋台、伸縮装置等）、損傷の種類（腐食、ひび割れ等）毎に、部材の重要性、損傷の進行状況、環境状況など様々な要因を勘案し評価しています。

## 管内の橋梁の現況（参考資料）

### 鳥取河川国道事務所管内の橋梁保全の取り組み状況

- 平成22年度は、国道53号坂の谷橋外9橋の橋梁補修を実施する予定としています。

### 橋梁の補修状況



損傷状況（ひび割れ、遊離石灰）



補修完了状況



損傷状況（防食機能の劣化）



補修完了状況